

2020年度 PL学園 中学校・高等学校 学校経営計画 および学校評価

1、めざす学校像

本校の教育理念
 PL学園は、パーフェクト リバティー教団の教義に基づく教育を実践するために創設されました。
 教義の根幹である「人生は芸術である」という真理は、各人が生まれながらに持つかけがえのない唯一無二の個性を、神に依りつつ、実人生の上に誠心誠意表現していくところに人間の真の喜びがある、というものです。したがって、PL学園で学ぶ一人一人に、この真理の妙味を会得せしめ、人間力の向上を期すものです。すなわち、自分をとりまく環境の中で、旺盛な自己表現の力を養いつつ、自他祝福の力をもつ「平和人」の養成を目指すものです。

2、中期的な目標

- 1、信仰心を持った人間の育成
 - (1)、「信仰心」「祈り心」を育む
 - 日常生活の中に信仰を取り入れ、すべての行事・授業などに、始まりと終わりの遂断（祈り）を実践し祈りの習慣を身に付ける。
 - 一の日の式典の実施・参列
 - 教職員の信仰心の向上を図る。校長面接や研修の実施
 - (2)、「献身する心」の育成
 - 学校行事・教団行事の参加を通して、人のために役立つ献身する心を育てる。
 - 地域への奉仕活動
- 2、確かな学力の育成
 - (1)基礎学力の養成
 - 基礎学習が必要な生徒の学習指導・教育相談
 - 寮学習・自習室の活用で自学自習の習慣を身に付ける。
 - (2)受験に対応する学力の養成
 - 入試に向けての高度な内容の学習指導・進路指導の徹底
 - 英語教育の充実を図る
 - 自学自習の徹底を図る
 - (3)教員研修を充実させ、次世代の新たな授業を検討する。
- 3、豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成
 - 生徒を一人の人間として接し、人格を尊んだ指導を行う。
 - 学校と寮との情報交換を行い、学寮一体の指導を行う。
 - 職員室に来やすい環境をつくり、教師－生徒間の距離を近くする。
 - いじめ・暴力のない学校作りを推進する
 - 総合学習・生徒会活動・寮活動・クラブ活動などで良好な人間関係を形成する環境を作る。

【自己評価アンケート結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析	学校関係者評価委員会からの意見
<p>1、信仰心を持った人間の育成</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【3】あなたは、日常生活の中で信仰的に生活していますか。 肯定 83%</p> <p>【4】あなたは、積極的に献身に取り組んでいる。 肯定 73%</p> <p>【5】あなたは、「感謝祭」「感謝の日の式典」に参列している。 肯定 86%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【1】学校は「建学の精神」の浸透によく努めている。 肯定 83%</p> <p>【2】学校は教育目標や、教育方針を保護者に伝えている。 肯定 81%</p> <p>【5】教職員は生徒一人一人に対して丁寧に対応している。 肯定 87%</p> <p>【6】本校の教育活動を通して、ご子弟は全体に成長した。 肯定 92%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【2】生徒は、本校の創立の精神と教育理念・目標を理解している。 肯定 81%</p> <p>【3】学校・寮では適切な信仰指導が行われている。 肯定 94%</p> <p>【4】学校・寮では、校内美化・寮清掃などに取り組み、献身精神の育成に取り組んでいる。 肯定 93%</p> <p>【5】教員・生徒は自身の信仰心の向上に取り組んでいる。 肯定 87%</p> <p>【6】教員・生徒は、式典への参列や教会への参拝を行っている。 肯定 81%</p> <p>【18】担任は個人面談を学期に1回は行っている 肯定 80%</p> <p>○分析と今後</p> <p>一の日詣の式典（毎月1日平和の日、11日先祖の日、21日感謝の日）の参列によって祈り心を育んでいると思われる。とりわけ平和の日、先祖の日が登校日の場合、できるだけ本校講堂で式典を挙行している。また、世の為、人の為にお役に立つ働きができるよう学校や寮を通して奉仕の心（献身精神）が身につけて来ていると思われる。今後、日常生活の中で信仰生活を中心に信仰の体験ができるように更に工夫を凝らして信仰心の向上に努めていきたい。</p>	<p>学校関係者評価委員会 教団代表者・保護者代表者・教会関係者・寮関係者</p> <p>信仰心 PL学園の母体となるパーフェクト リバティー教団の中で、最も重要な祭典が毎月21日の感謝祭、感謝の日の式典である。この式典に86%の生徒が参列していることは、信仰心を持って暮らす点で好ましいが、さらに生徒【3】がアップしていくことが大切である。</p> <p>生徒【3】では、昨年よりも20パーセントアップしたことを確認できた。生徒一人一人の日常生活が、信仰生活へと強制ではなくそれぞれが感じて自発的に神に祈ることなどを見届けていく必要があると認識できた。</p> <p>教職員自らが生徒、保護者の手本となれるように信仰心を持って暮らすことが望まれる。</p>
<p>2、確かな学力の育成</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【1】あなたは、目標を持って学校生活を送っている。 肯定 83%</p> <p>【10】あなたは、家や寮で勉強している。 肯定 61%</p> <p>【11】あなたは、授業中はしっかり話を聞き、考えようとしている。 肯定 87%</p> <p>【12】あなたは、授業内容を理解できている。 肯定 70%</p> <p>【13】先生は、授業で生徒が理解しているかどうか気を配っている。 肯定 72%</p> <p>【14】先生は、授業中の生徒の態度について指導が出来る。 肯定 77%</p> <p>【15】先生は、生徒が意欲をもって授業に参加できるよう工夫されている。 肯定 68%</p> <p>【16】先生は、生徒を公平に評価している。 肯定 80%</p> <p>【17】あなたは、語彙読解力検定・英語検定・漢字検定などの資格を取るために努力している。 肯定 59%</p> <p>【18】あなたは、自分の将来の進路について考えている。 肯定 88%</p> <p>【19】あなたは、自分の目標達成のための学習に努力している。 肯定 72%</p> <p>【20】本校では、あなたの目標達成のための進路指導が適切に行われている。 肯定 82%</p> <p>【21】本校では、あなたの目標達成のための学習指導が適切に行われている。 肯定 73%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【3】学校は保護者、生徒に対して適切に情報発信している。 肯定 71%</p> <p>【5】教職員は生徒一人一人に対して丁寧に対応している。 肯定 87%</p> <p>【8】進路に関する情報は保護者に適切に知らされている。 肯定 44%</p> <p>【9】進路についてご子弟とよく話し合う。 肯定 91%</p> <p>【10】ご子弟の進路希望を把握している。 肯定 90%</p>	<p>学力</p> <p>昨年より生徒【10】が11%アップしている。今後の学力向上には家庭学習、自主学習が大切になってくるためさらなる向上に努めたい。</p> <p>生徒【11】は生徒が努力しようとしている姿が見受けられる。</p> <p>生徒【13】【14】【15】の満足度をあげられる取り組みが望まれる。この取り組みが結果的に【21】の満足度を上げることに繋がると思われる。</p> <p>生徒【15】は授業の理解ができていない評価は上がるのではないかと、生徒が授業や学習に取り組んでいるが理解できていない部分について、教員と認識のギャップがある。教員側のスキルアップが望まれる。</p> <p>生徒【16】はコミュニケーションが取れていて信頼関係がしっかりあるように見受けられる。</p> <p>保護者の【8】進路に関する情報は保護者がどのような情報を望んでいるのかを把握し適切に発信できるようにする努力が必要である。</p>

<p>〔教職員〕</p> <p>【8】生徒の進路希望や興味・関心に配慮した教育課程が編成されている。 肯定 86%</p> <p>【9】授業は生徒の立場に立ったわかりやすい指導がなされている。 肯定 99%</p> <p>【10】成績不振者への教育相談や学習指導など個に応じた指導がなされている。 肯定 99%</p> <p>【11】自習室や寮の勉強室など、生徒が集中できる学習環境が提供されている。 肯定 81%</p> <p>【12】教員は、積極的に研修会に参加している。 肯定 18%</p> <p>【13】英語科において、単語テストの実施や英語検定の促進を行っている。 肯定 100%</p> <p>【14】公開授業を実施し、その都度テーマに沿った授業の研究・研修に取り組んでいる 肯定 31%</p> <p>【15】国語科において、漢字検定の受験の促進を行っている。 肯定 100%</p> <p>【16】進路への興味・関心の醸成を目ざし、各学年に応じた進路総合学習を計画し実施している。 肯定 80%</p> <p>【17】スタサポや基礎学力テストを実施し、基礎学力を分析し学習指導に活用している。 肯定 87%</p> <p>【18】大学進学希望者について、模擬試験の業者の分析アドバイス対策を講じている。 肯定 72%</p> <p>○分析と今後</p> <p>授業の理解度は昨年に比べて上昇傾向にあるがさらなる改善が必要である。まだまだ家、寮で自学自習の出来る生徒を育てる工夫をしながら、勉学意欲が向上するよう取り組みたい。</p> <p>教員の公開授業は新型コロナウイルスの影響で実施できなかった。学校評価が高いのは教員の努力の成果ではないか。研修等の参加など、授業力・指導力の向上に努め、生徒の学習への意欲を促進するためのもっと教員が参加しやすい環境をつくらなければならない。</p> <p>3、豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成</p> <p>A、規範意識について</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【6】あなたは、あいさつや服装などの基本的な生活習慣を身につけている。 肯定 96%</p> <p>【8】あなたは、あなたは、学校の規則や社会のルールを守って生活している。 肯定 96%</p> <p>【22】本校では、相談事や悩みやあなたの将来について、気軽に相談できる先生がいる。 肯定 67%</p> <p>【23】本校では、担任や学年の先生と面談や相談をする機会が設けられている。 肯定 80%</p> <p>【24】本校では、服装や礼儀などはよく指導されている。 肯定 90%</p> <p>【25】本校では、生徒や先生のあいさつはよくできている。 肯定 92%</p> <p>【26】本校では、明るい学級づくり、雰囲気づくりに努められている。 肯定 84%</p> <p>【27】本校では、校内の清掃・環境美化などに積極的に取り組んでいる。 肯定 80%</p> <p>【28】本校では、ホームルームなどで人権について考える機会がもうけられている。 肯定 84%</p> <p>【33】学校生活であったことを家族に話し合いやメールなどで伝えている。 肯定 63%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【4】学校は落ち着いた秩序ある中で生徒を指導している。 肯定 85%</p> <p>【7】ご子弟の礼儀やマナー意識が高まっている。 肯定 87%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【29】本校では、服装容疑や挨拶の励行など基本的な生活態度の指導が行き届いている。 肯定 93%</p> <p>【30】本校では、学校の規則やルールを守る指導が行き届いている。 肯定 93%</p> <p>○分析と今後</p> <p>本校生徒の礼儀・挨拶・服装・規則・モラルについての意識が高いことが分かる。教員の努力によるものであるが、現況に甘んじることなく「規範意識を育てる行き届いた指導」とは何かについて今後さらに探求し、指導の質を上げてゆく必要性を感じる。</p> <p>B、生徒会・部活・行事</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【29】本校の学校行事（校外学習、学園祭、球技大会等）は充実している。 肯定 44%</p> <p>【30】本校の委員会活動は充実している。 肯定 64%</p> <p>【31】本校の部活動は、充実している。 肯定 85%</p> <p>【32】あなたは生徒会活動に積極的に取り組んでいる。 肯定 49%</p> <p>【33】あなたは各種委員会活動に積極的に取り組んでいる。 肯定 63%</p> <p>【34】あなたは部活動に積極的に取り組んでいる。 肯定 84%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【11】ご子弟は楽しく学校生活を送っている。 肯定 92%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【7】教団の大祭には、学園の教員・生徒全員で協力・献身している。 肯定 93%</p> <p>【31】本校では、適切にクラブ活動が行われている。 肯定 93%</p> <p>【32】寮やクラブ内で人間関係が適切に指導されている。 肯定 93%</p> <p>【33】本校では、生徒会活動が充実し、活発に活動している。 肯定 86%</p> <p>【34】本校では、生徒会役員がリーダーシップを発揮している。 肯定 93%</p> <p>【35】本校では、委員会活動が活発に活動し、その役割を果たしている。 肯定 84%</p> <p>○分析と今後</p> <p>委員会活動は生徒会が中心とならなくなって委員長会議を開き、生徒の自主性を重んじて、活発な活動を促しているが、なかなか積極的な取り組みにはつなげていない。工夫してさらに充実した活動を目指したい。その他、新型コロナウイルスの影響により学校行事が中止になったため低い評価となった。</p> <p>C、愛校精神・充実感・やりがいについて</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【1】あなたは、目標を持って学校生活を送っている。 肯定 83%</p> <p>【2】あなたの学校生活は充実している。 肯定 75%</p> <p>【7】あなたは、健康的で安全に学校生活を送っている。 肯定 91%</p> <p>【9】あなたは、良き友人に恵まれている。 肯定 94%</p> <p>【34】あなたは、PL学園生であることに誇りを持っている。 肯定 83%</p> <p>【35】あなたは、PL学園に入学して良かったと思っている。 肯定 83%</p> <p>〔寮生〕</p> <p>【36】あなたは、寮の住環境や日課などに満足している。 肯定 75%</p> <p>【37】寮係は寮生のお世話を十分にしてくれている。 肯定 86%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【4】学校は落ち着いた秩序のある中で生徒を指導している。 肯定 85%</p> <p>【5】学校は生徒一人一人に対して丁寧に対応している。 肯定 87%</p> <p>【6】本校の教育活動を通して、ご子弟は全体的に成長した。 肯定 92%</p> <p>【7】ご子弟の礼儀やマナー意識が高まっている。 肯定 87%</p> <p>〔教職員〕</p>	<p>教職員【12】は費用も時間もなく積極的に参加できないのではないかと、研修会の情報を発信し研修会へ参加できるようにしていくことが望まれる。</p> <p>教職員【14】は新型コロナウイルスの影響により公開授業ができなかったため低い評価となったのではないかと。</p> <p>豊かな人間性</p> <p>学校に訪問してくる業者に対してもしっかりと丁寧な挨拶ができています。業者からも素晴らしいとお言葉をいただきました。引き続き、挨拶の大切さを伝えていくことは必要である。</p> <p>【22】【23】は継続して向上が望まれる。特に【22】については、引き続き取り組みを見直し、生徒に相談してもらえるよう教職員も努力する必要がある。</p> <p>生徒は規則を守りつつ楽しい学園生活を送っているものと思われる。また、保護者も同様な認識を持っているものと思われる。</p> <p>生徒は清掃や環境美化に積極的に取り組んでいることが人間力の一つとして育成されていると思われる。</p> <p>生徒【29】の学校行事は新型コロナウイルスの影響で実施できないものがあったので満足度が低いのではないかとと思われる。</p> <p>生徒【32】【33】の活動は積極的に協力できるようになっていないのではないかとと思われる。自主的・主体的に生徒に協力をしながら活動に取り組むことが充実した活動に繋がるとと思われる。</p> <p>愛校心</p> <p>比較的すべてにおいて高い満足度を得ているが、【2】あなたの学校生活は充実しているが、他と比べて満足度が低い評価となった。新型コロナウイルスの影響もあるかと思うが、その中で生徒が充実した学校生活を過ごせるよう生徒会と協力をしていきたい。</p> <p>本校に入学して良かった、PL学園生であることに誇りをもっている生徒が多いことは有難いことである。</p> <p>保護者もPL学園の教育について、ご理解いただいている。</p>
---	--

【1】私は、本校の創立の精神と教育理念・目標を理解している。
【26】本校では、生徒が生徒と話しやすい雰囲気や環境を整えている。

肯定 86%
肯定 100%

○分析と今後

生徒は全体・学年別共に肯定的である。保護者も現在の学園の教育について概ね満足しているという結果であるが、寮の日課や学校生活においてさらに評価が高まるように努力をしていきたい

4、まとめ

現在のPL学園生は、学校生活においてやりがいや充実感を持ち、規範意識が高く、挨拶などもしっかりと行い、生き生きと過ごしており、本校の目指す「品位ある生徒の育成」に沿った学校教育が成されていると概ね評価出来るのではないかとと思われる。自学自習の面で数値が低いのが気になるところであるが、自学自習の仕方など伝えられることは伝えて個人の取り組みに意欲をもって取り組んでほしい。教職員が努力をして保護者と協力していく必要があると思われる。

今後も現在のPL学園ならではの持ち味を生かし、さらに一人一人に行き届いたPLの教義に基づく人間教育を目指すことが、将来社会において貢献できる人間力（自己表現の力・自他祝福の力・集団の規律秩序を正す力・結びを重んじる心）を育む学校として進歩発展出来るものと思われる。

コミュニケーション不足を感じる場所があり、保護者が何を求めているのかを理解し、必要な情報を発信していくことが大切であると感じている。

今後もPLの教えに基づき信仰を前面にした生徒指導を継続し、子供たちとともに保護者、教職員も成長する学園であること目指したい。

本年度の取り組み内容及び自己評価

中間的 目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
信仰心を持った人間の育成	<p>(1) ア ・授業や清掃や部活等の開始と終了の遂断（祈り）を行う。 ・平和の日や先祖の日の式典後に、教えの話を聞く。</p> <p>(1) イ ・平和・先祖の日の式典を実施する。</p> <p>(1) ウ ・職員の校長面談を実施</p> <p>(2) ア ・週に一度清掃デーを設け、清掃への取り組みを行う。 ・教団の大祭の催し物の出演や裏方として参加する。</p> <p>(2) イ ・週1回地域の清掃などに取り組む（アドプロード）</p>	<p>(1) ア 達成度 80%以上 年 10 回以上の実施</p> <p>(1) イ 年実施回数 10 回以上</p> <p>(1) ウ 年 1 回の校長面談を実施</p> <p>(2) ア 年間 30 回以上の実施 参加率 80%以上</p> <p>(2) イ 年 20 回以上の実施</p>	<p>活動の前後での開始の遂断（祈り）終了の遂断（祈り）が、すべての授業・行事ではほぼ 100%行われている。</p> <p>式典は H30 年度 15 回実施し、すべてで教話をいただいた。式典参列の態度が落ち着いた静粛なものとなっている。教話を聞く姿勢も良好である。</p> <p>年 2 回の校長の職員面談を実施した。</p> <p>清掃デー 年 32 回実施した。 PL 祭はほぼ 100%の参加</p> <p>アドプロード（道路清掃）年 21 回実施した。</p>
確かな学力の育成	<p>(1) ア ・定期テスト毎に成績不振者への教育相談の実施 ・土曜学習教室の実施</p> <p>(1) イ ・寮学習時間の指導・自習室（プラスワン）での指導</p> <p>(2) ア 校内予備校を開講し、塾講師による講義を展開</p> <p>(2) イ 英単語テストの実施 英語検定の実施 学力判定テストの実施・振り返り</p> <p>充実したキャリア教育の実施</p> <p>到達度テスト・スタディサブリングリッシュの利用</p> <p>教科研修等の研修の参加促進</p>	<p>定期考査毎に、指導生徒の選考・教育相談の実施 土曜学習教室の実施 年間 20 回 60 名以上</p> <p>自習室プラスワンの教室開放 年 70 日以上</p> <p>校内予備校 年 20 日 120 講座の開講</p> <p>英単語テストの実施 年間 3 回以上 英語検定の受験者 年間延 10 名以上 学力判定テストの実施・振り返り</p> <p>生徒アンケート【18】【20】で肯定度 80%以上</p> <p>スタディサブリの利用 宿題配信</p> <p>外部教科研修参加回数 50 回以上</p>	<p>定期考査ごとに教育相談を実施した。 土曜学習教室 19 回実施 延べ 78 名の個別指導 基礎学力指導として継続して取り組む。</p> <p>自習室プラスワン教室解放日数 107 日 今年度は、目標を達成するように計画する。</p> <p>校内予備校 年 22 日 134 講座の開講</p> <p>英単語テスト 年間 3 回 全校生徒に実施した。 英語検定の受験者 22 名の実績 学力判定テスト及び振り返りは、計画通り実施された。</p> <p>【18】は 88%、【20】は 82%となったが、今の時代にあつた教育法を考え、教員とともに努力をしていかなければならない。</p> <p>スタディサブリの利用が低調である。英語科のみの利用であり、使い方の講習等を行い、教員に宿題配信の利用を促す。</p> <p>外部研修参加数は、100 回。 新しい授業の研修や ICT 教育への研修を推進する。</p>
豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成	<p>落ち着いた学校生活の整備</p> <p>学寮懇談会での情報交換会</p> <p>学校行事・学園祭・球技大会への取り組み 生徒会活動 クラブ活動の充実</p> <p>人権教育</p> <p>学校のルールへの順守、服装容儀・挨拶などの礼儀指導</p> <p>国際理解を深める</p> <p>寮活動・寮祭・寮行楽会・寮役員</p>	<p>生徒アンケート【1】【2】肯定度 80%以上</p> <p>年間 30 回以上の実施を目標</p> <p>生徒アンケート【29】肯定度 80%以上 生徒アンケート【30】肯定度 80%以上 生徒アンケート【31】肯定度 80%以上</p> <p>生徒アンケート【28】肯定度 80%以上 人権教育 LHR 年 2 回以上の実施</p> <p>生徒アンケート【8】【24】肯定度 80%以上</p> <p>国際理解 LHR の年 1 回の実施</p> <p>生徒アンケート【36】【37】肯定度 80%以上</p>	<p>【1】83%【2】81%の肯定的な回答であった。 年間 33 回の実施であった。</p> <p>【29】44%【30】64%【31】85%の肯定的な回答であった。生徒会や部活は充実しているが、積極的に参加できるよう促進していきたい。</p> <p>【28】84%の肯定の回答であった。 人権教育 LHR は年 3 回の実施（高 3 は 2 回）</p> <p>【8】97%【24】90%と規範を順守する意識の高さがみられた。 国際理解 LHR 年間 1 回実施した。卒業生の海外留学体験の講演をおこなった。海外に興味を持たせるような、調べ学習の取り組みを行いたい。</p> <p>【36】75%【37】86%の肯定的な回答であった。</p> <p>学校生活や生徒会活動・クラブ活動などが、充実したものとなるように、生徒を主体とした自主的な活動を展開していきたい。</p>